

〈学校教育目標〉 学び合う 支え合う 鍛え合う



雨竜小学校だより

発行 雨竜町立雨竜小学校

校長 三好考央

令和5年6月16日

第5号

〈めざす子どもの姿〉 4つのしっかり「あっ！そうか！！」

運動会を終え

3年ぶりに人数制限のない運動会の開催となり、応援のためにも声出し制限もなく、グラウンドに活気が戻って来たと感じました。保護者、地域の皆様には子供たちを見守る温かな声援を送っていただき本当にありがとうございました。子供たちはとてもいい笑顔でがんばっていました。短時間で集中して競技に取り組む子供たちの姿を見ていただくことができたのではないのでしょうか。

さて、運動会は次のねらいのもと進めてきました。

- ①心身の健康や安全に関心を持たせ、運動や活動する楽しさを実感させる。
- ②競技・応援などを通して集団への認識を深め、協力性や人間性を豊かに育む。
- ③児童会活動を通しながら、児童の自主性や協力性などを発揮できるようにする。

個人種目の運命走では運動する楽しさを味わったり、大玉転がしやリレーでは協力することを学んだりしてきました。また、係の仕事も重要で、与えられているばかりの行事ではなく、自分たちも行事に携わっているという体験をさせることで子供たちの自主性や協力性を養っています。今回の運動会ではそれぞれの学年に応じ、ねらいが達成されました。ご家庭でもきっとたくさんの褒め言葉をかけていたことでしょう。

この運動会で学んだことをこれからの学校生活に役立てられるよう、教職員全員で教育活動を推進してまいります。



田んぼDEアート 6月14日

6年生が毎年雨竜町JA青年部の企画のもとに行っている取り組みです。今年はコンサドーレのキャラ「ドーレくん」を苗で描きました。6年生は4年生の時から毎年田植え体験をしているのでとても手慣れており、みんなでわいわいと楽しそうに「アート」に夢中になっていました。

学習は学校だけで完結するものではありません。様々な人とふれ合い、様々な体験をすることで子供たちは大きく成長していきます。雨竜町は地域と密接に関わった学習が多く、子供を育むのには素晴らしい「町」であると日々感じています。これからも地域と学校とが手を携え進んで行きたいと考えています。



田植え～田中学園との連携事業 6月14日

雨竜小学校ではPTAの協力を得ながら以前から取り組んできた田植えに、連携校である田中学園の3年生も昨年度から加わっています。この度は、多くの方にお世話になり誠にありがとうございました。

両校の子供たちは、田んぼの中で転んでもニコニコと笑顔でがんばるたくましい姿を見せてくれました。

写真は雨竜小の子と田中学園の子が入り交じり田植えを行っているところです。良い交流学习となりました。

